

記者発表資料

【1】平成22年度 九州地方整備局関係補正予算の概要

平成22年10月に取りまとめられた「円高・デフレ対応のための緊急総合経済対策」に基づく補正予算については、地域活性化及び社会資本整備を推進するため、所要の一般公共事業費予算及び公共事業の契約の前倒しとしての国庫債務負担行為（ゼロ国債）が計上されました。

配分に当たっては、追加の趣旨を十分踏まえ、地域経済の動向や地方公共団体の要望等に即しつつ、必要な事業に重点的かつ効率的な配分がなされました。

九州地方整備局の補正予算総額（ゼロ国債を含む）は、

事業費で約867億円

平成22年度 九州地方整備局管内補正予算総事業費

うち一括配分

直轄事業 約 435億円（約 69億円）

補助事業等 約 432億円（ 0億円）

計 約 867億円（約 69億円）

平成22年11月29日

国土交通省 九州地方整備局

九州地方整備局 TEL092-471-6331（代表）

◆問い合わせ先

				（直通電話）	
総括	企画部	企画課長	しまさき 嶋崎（内線3151）	（092-476-3542）	
一括配分関係	総務部	予算調整官	うえはら 上原（内線2219）	（092-476-3507）	
河川関係事業	河川部	河川計画課長	すずき 鈴木（内線3611）	（092-476-3523）	
道路関係事業	道路部	道路計画第一課長	あらせ 荒瀬（内線4211）	（092-476-3529）	
港湾・空港関係事業	港湾空港部	港湾計画課長	すずき 鈴木（内線 62320）	（092-418-3358）	
都市・住宅関係事業	建政部	都市・住宅整備課長	ひらつか 平塚（内線6161）	（092-471-6355）	

【2】平成22年度九州地方整備局関係補正予算(事業費)

①総事業費

事業費(歳出予算ベース)

平成22年度補正予算については、「円高・デフレ対応のための緊急総合経済対策」に係る地域活性化及び社会資本整備を進めるため、緊急に実施すべき事業等について、重点的かつ効率的な配分を行う。

	うち一括配分
直轄事業	260億円(25億円)
補助事業等	428億円(0億円)
計	687億円(25億円)

国庫債務負担行為(ゼロ国債)

公共事業の契約の前倒しを図るため、いわゆるゼロ国債による効率的な執行を促進する。

	うち一括配分
直轄事業	175億円(44億円)
補助事業等	4億円(0億円)
計	179億円(44億円)

(単位:百万円)

事業区分	平成22年度当初予算		平成22年度予備費		平成22年度補正予算					
	うち一括配分		うち一括配分		歳出予算		国庫債務負担行為(※ゼロ国債)		計	
直轄事業	264,809	53,592	4,193	0	25,975	2,480	17,520	4,433	43,495	6,913
補助事業等	639,512	8,960	6,803	0	42,771	0	400	0	43,171	0
合 計	904,321	62,552	10,996	0	68,746	2,480	17,920	4,433	86,666	6,913

※補助事業等には、「社会資本整備総合交付金」の額を含む。

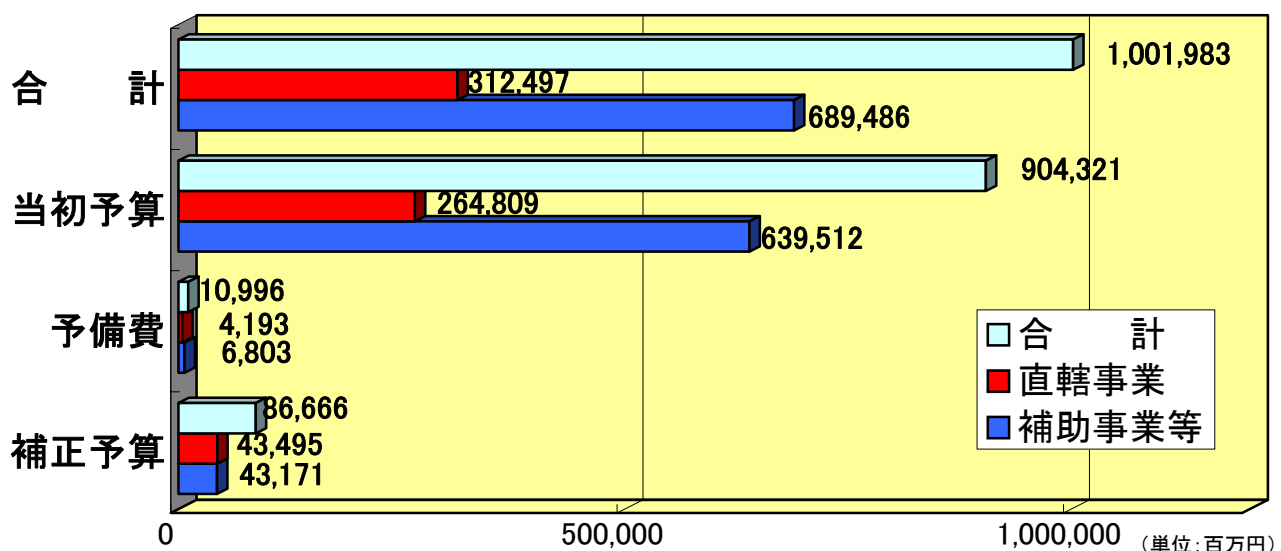
※本表は、端数整理の結果、合計と一致しないことがある。

※本表は、業務取扱費を除いている。

※本表には、災害復旧等は含まれていない。

※本表には、営繕の支出委任は含まない。

※ゼロ国債とは、最初の年度だけは契約だけをし、現金を支出せず翌年度から支払をおこなうこと。



②直轄事業

(単位:百万円)

事業区分	平成22年度 当初予算		平成22年度 予備費		平成22年度補正予算					
					歳出予算		国庫債務負担行為 (※ゼロ国債)		計	
		うち一括配分		うち一括配分		うち一括配分		うち一括配分		うち一括配分
治水	60,222	16,715	1,293	0	5,391	758	6,181	2,697	11,572	3,455
海岸	1,903	0	0	0	300	0	0	0	300	0
道路	145,613	34,724	2,900	0	19,734	1,722	9,806	1,546	29,540	3,268
港湾	48,073	0	0	0	550	0	541	0	1,091	0
空港	2,516	0	0	0	0	0	115	0	115	0
都市水環境	2,614	1,142	0	0	0	0	485	190	485	190
公園	2,857	0	0	0	0	0	392	0	392	0
一般公共事業費計	263,798	52,581	4,193	0	25,975	2,480	17,520	4,433	43,495	6,913
営繕関係	1,011	1,011	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	264,809	53,592	4,193	0	25,975	2,480	17,520	4,433	43,495	6,913

※本表は、端数整理の結果、合計と一致しないことがある。
 ※本表は、業務取扱費を除いている。
 ※本表には、災害復旧等は含まれていない。
 ※本表には、営繕の支出委任は含まない。
 ※ゼロ国債とは、最初の年度だけは契約だけをし、現金を支出せず翌年度から支払をおこなうこと。

③補助事業等

(単位:百万円)

事業区分	平成22年度 当初予算		平成22年度 予備費		平成22年度補正予算					
					歳出予算		国庫債務負担行為 (※ゼロ国債)		計	
		うち一括配分		うち一括配分						
治水	20,309	160	1,359	0	0	0	0	0	0	0
海岸	580	240	0	0	0	0	0	0	0	0
道路	27,127	339	5,128	0	890	0	400	0	1,290	0
港湾	6,353	1,796	316	0	280	0	0	0	280	0
空港	751	0	0	0	0	0	0	0	0	0
住宅対策	5,315	5,220	0	0	0	0	0	0	0	0
市街地整備	3,196	0	0	0	0	0	0	0	0	0
都市水環境	1,311	75	0	0	0	0	0	0	0	0
下水道	896	596	0	0	0	0	0	0	0	0
公園	534	534	0	0	0	0	0	0	0	0
補助事業費計	66,372	8,960	6,803	0	1,170	0	400	0	1,570	0
社会資本総合整備	573,140	0	0	0	41,601	0	0	0	41,601	0
合計	639,512	8,960	6,803	0	42,771	0	400	0	43,171	0

※本表は、端数整理の結果、合計と一致しないことがある。

※本表には、災害復旧等は含まれていない。

※ゼロ国債とは、最初の年度だけは契約だけをし、現金を支出せず翌年度から支払をおこなうこと。

福岡県における主な事業箇所

【河川事業関係】

(単位:百万円)

区分	上段:水系名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	効果・目標値等	事業費
直轄	遠賀川【河川改修事業】 貞月、福丸、立屋敷地区外	嘉麻市、宮若市、 水巻町	築堤、護岸、床固め 等	治水安全度の向上	918
直轄	矢部川【河川改修事業】 西津留地区	柳川市	堤防強化	治水安全度の向上	65
直轄	筑後川【河川工作物関連応急対策事業費】 谷端排水樋管 他1箇所	朝倉市 他	開閉器の操作性向上	操作環境の改善	110

【道路事業関係】

(単位:百万円)

区分	上段:路線名 下段:箇所名	市町村名	事業内容	効果・目標値等	事業費
直轄	国道3号 黒崎バイパス(黒崎道路)	北九州市	地域間交流促進(地域 高規格道路)	北九州市圏の地域間の 連携強化	830
直轄	国道3号 筑紫野バイパス	筑紫野市	交通の円滑化(バイパス 整備)	福岡県南地域における交通 混雑緩和	80
直轄	国道10号 豊前拡幅	豊前市～上毛町	交通の円滑化(道路拡 幅)	豊前地域における交通混 雑緩和	295
直轄	国道201号 飯塚庄内田川バイパス	飯塚市～田川市	交通の円滑化(バイパス 整備)	飯塚市街部の交通混雑 緩和	120
直轄	国道202号 福岡外環状道路	福岡市	交通の円滑化(バイパス 整備)	広域的な高速道路ネット ワークと連携し地域間交 流・連携の促進	250
直轄	国道208号 有明海沿岸道路	大牟田市～大川市	地域間交流促進(地域 高規格道路)	有明海沿岸地域の地域 間の連携強化	450
直轄	国道210号 浮羽バイパス	久留米市～うきは 市	地域間交流促進(バイ パス整備)	福岡県南東部地域の地 域間の連携強化	70
直轄	国道3号 二又瀬交差点改良	福岡市	交差点改良	交通事故の削減	171
直轄	国道202号 小田部地区電線共同溝	福岡市	無電柱化	景観性の向上及び安全で 快適な歩行空間の確保	100

【港湾・空港事業関係】

(単位:百万円)

区分	上段:港名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	効果・目標値等	事業費
補助	苅田港【港湾改修補助事業】 新松山地区	苅田町	国内物流ターミナルの 整備	地域の活性化	150

【都市・住宅事業関係】

(単位:百万円)

区分	上段:施設名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	効果・目標値等	事業費
補助	北九州市計画道路【街路事業】 新若戸道路	北九州市	道路改築(地域高規格 道路)	北九州市圏の地域間の 連携強化	70

佐賀県における主な事業箇所

【河川事業関係】

(単位:百万円)

区分	上段:水系名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	効果・目標値等	事業費
直轄	筑後川【河川改修事業】 大詫間地区	佐賀市	築堤・護岸	高潮対策	150
直轄	嘉瀬川【河川改修事業】 尼寺地区	佐賀市	築堤・用地	治水安全度の向上	210

直轄	六角川【河川改修事業】 羽佐間地区	多久市	河道掘削	治水安全度の向上	120
直轄	松浦川【河川改修事業】 双水地区	唐津市	堤防強化	治水安全度の向上	200
直轄	松浦川【河川工作物関連応急対策事業費】 沖鶴排水樋管 他2箇所	唐津市	ゲートの自動化	操作環境の改善	50

【道路事業関係】						(単位:百万円)
区分	上段:路線名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	効果・目標値等	事業費	
直轄	国道34号 武雄バイパス	武雄市	交通の円滑化(バイパス整備)	武雄市中心部における交通混雑の緩和	100	
直轄	国道202号 伊万里バイパス	伊万里市	交通の円滑化(バイパス整備)	伊万里地域における交通混雑解消	60	
直轄	国道203号 厳木バイパス(佐賀唐津道路)	唐津市	地域間交流促進(地域高規格道路)	唐津市～佐賀市の連携強化	300	
直轄	国道497号 唐津伊万里道路(西九州自動車道)	唐津市～伊万里市	地域間交流促進(高規格幹線道路)	九州北西部の高速ネットワークの形成による地域間の連携強化	980	
直轄	国道497号 伊万里松浦道路(西九州自動車道)	伊万里市	地域間交流促進(高規格幹線道路)	九州北西部の高速ネットワークの形成による地域間の連携強化	100	
直轄	国道34号 佐賀地区電線共同溝	佐賀市	無電柱化	景観性の向上及び安全で快適な歩行空間の確保	180	
補助	国道444号 佐賀福富道路(有明海沿岸道路)	佐賀市～白石町	地域間交流促進(地域高規格道路)	地域間交流の促進(佐賀市～白石町)	100	

【港湾・空港事業関係】						(単位:百万円)
区分	上段:港名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	効果・目標値等	事業費	
直轄・補助	伊万里港【直轄港湾改修事業・港湾改修補助事業】 七ツ島地区	伊万里市	国際物流ターミナルの整備	産業競争力の強化	530	

長崎県における主な事業箇所

【河川事業関係】						(単位:百万円)
区分	上段:水系名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	効果・目標値等	事業費	
直轄	本明川【河川改修事業】 倉屋敷地区	諫早市	河道掘削	治水安全度の向上	100	
直轄	雲仙【砂防事業】 雲仙	島原市	床固工の整備	土砂災害の防止	289	

【道路事業関係】						(単位:百万円)
区分	上段:路線名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	効果・目標値等	事業費	
直轄	国道205号 針尾バイパス	佐世保市	交通の円滑化(バイパス整備)	佐世保地域における交通混雑解消	240	
直轄	国道251号 島原中央道路(島原道路)	島原市	地域間交流促進(地域高規格道路)	県内2時間交通圏の拡大(島原生活圏～長崎生活圏)	1,222	
直轄	国道497号 伊万里松浦道路(西九州自動車道)	松浦市	地域間交流促進(高規格幹線道路)	九州北西部の高速ネットワークの形成による地域間の連携強化	550	
直轄	国道497号 佐々佐世保道路(西九州自動車道)	佐々町～佐世保市	地域間交流促進(高規格幹線道路)	九州北西部の高速ネットワークの形成による地域間の連携強化	260	
直轄	国道34号 桜馬場地区電線共同溝	大村市	無電柱化	景観性の向上及び安全で快適な歩行空間の確保	20	

【港湾・空港事業関係】

(単位:百万円)

区分	上段:港名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	効果・目標値等	事業費
直轄	長崎港【直轄港湾改修事業】 松ヶ枝地区	長崎市	旅客船ターミナルの整備(改良)	観光立国の実現	150

熊本県における主な事業箇所

【河川事業関係】

(単位:百万円)

区分	上段:水系名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	効果・目標値等	事業費
直轄	菊池川【河川改修事業】 月田、川南、元玉名地区	玉名市、山鹿市	築堤、護岸、堤防強化等	治水安全度の向上	550
直轄	白川【河川改修事業】 高砂地区	熊本市	築堤	高潮対策	385
直轄	緑川【河川改修事業】 海路口地区	熊本市	築堤	高潮対策	322
直轄	球磨川【河川工作物関連応急対策事業費】 川村排水樋管 他1箇所	相良村 他	ゲートの自動化	操作環境の改善	19
直轄	球磨川【砂防事業】 川辺川	八代市	砂防堰堤の整備	土砂災害の防止	160

【道路事業関係】

(単位:百万円)

区分	上段:路線名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	効果・目標値等	事業費
直轄	九州横断自動車道延岡線 嘉島JCT～矢部	御船町～山都町	地域間交流促進(高規格幹線道路)	九州中部地域の高速ネットワークの形成による地域間の連携強化	720
直轄	国道3号 松橋バイパス	宇土市～宇城市	交通の円滑化(バイパス整備)	宇土市～宇城市間における交通混雑緩和	300
直轄	国道57号 熊本宇土道路(熊本天草幹線道路)	熊本市～宇土市	地域間交流促進(地域高規格道路)	熊本市～天草地域の連携強化	500
直轄	国道57号 立野拡幅	南阿蘇村～大津町	交通の円滑化(道路拡幅)	南阿蘇村立野地区における交通混雑緩和	530
直轄	国道3号 南病院前交差点改良	宇城市	交差点改良、歩道整備	交通事故の削減、安全な歩行空間の確保	51
直轄	国道208号 玉名地区電線共同溝	玉名市	無電柱化	景観性の向上及び安全で快適な歩行空間の確保	55
補助	国道266号 大矢野バイパス(熊本天草幹線道路)	上天草市～宇城市	地域間交流促進(地域高規格道路)	熊本都市圏と天草地域との交流・連携の強化	20

大分県における主な事業箇所

【河川事業関係】

(単位:百万円)

区分	上段:水系名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	効果・目標値等	事業費
直轄	番匠川【河川改修事業】 鶴岡地区	佐伯市	堤防強化	治水安全度の向上	90
直轄	筑後川【河川工作物関連応急対策事業費】 伝里排水樋管 他7箇所	日田市	開閉器の操作性向上、ゲートの自動化	操作環境の改善	179

【道路事業関係】

(単位:百万円)

区分	上段:路線名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	効果・目標値等	事業費
直轄	東九州自動車道 佐伯～蒲江	佐伯市	地域間交流促進(高規格幹線道路)	東九州地域の高速ネットワークの形成による地域間の連携強化	2,800
直轄	国道10号 別大拡幅	日出町～大分市	地域間交流促進(道路拡幅)	大分～別府地域の観光・産業活性化の支援	250
直轄	国道210号 田原拡幅	大分市	交通の円滑化(道路拡幅)	大分都市圏における交通混雑解消	100
直轄	国道210号 天瀬改良	日田市	防災対策	大規模な落石・崩壊等の道路災害の解消	80

宮崎県における主な事業箇所

【河川事業関係】

(単位:百万円)

区分	上段:水系名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	効果・目標値等	事業費
直轄	小丸川【河川改修事業】 蚊口地区	高鍋町	堤防強化	治水安全度の向上	336
直轄	大淀川【河川改修事業】 入野地区	綾町	護岸	治水安全度の向上	78
直轄	五ヶ瀬川【河川工作物関連応急対策事業費】 岡富第1樋管 他3箇所	延岡市	ゲートの自動化	操作環境の改善	23

【道路事業関係】

(単位:百万円)

区分	上段:路線名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	効果・目標値等	事業費
直轄	東九州自動車道 蒲江～北川	延岡市	地域間交流促進(高規格幹線道路)	東九州地域の高速ネットワークの形成による地域間の連携強化	1,500
直轄	東九州自動車道 清武JCT～北郷	宮崎市～日南市	地域間交流促進(高規格幹線道路)	九州南部地域の高速ネットワークの形成による地域間の連携強化	1,210
直轄	東九州自動車道 北郷～日南	日南市	地域間交流促進(高規格幹線道路)	九州南部地域の高速ネットワークの形成による地域間の連携強化	540
直轄	国道10号 都城道路(都城志布志道路)	都城市	地域間交流促進(地域高規格道路)	①都城市街地の交通混雑解消②宮崎県南地域の物流効率化	1,150
直轄	国道10号 延岡道路	延岡市	地域間交流促進(高規格幹線道路)	宮崎県北地域の連携強化、産業誘致プロジェクトの支援	640
直轄	国道10号 門川日向拡幅	門川町～日向市	地域間交流促進(道路拡幅)	宮崎県西部地域の地域間の連携強化	370
直轄	国道218号 北方延岡道路	延岡市	地域間交流促進(高規格幹線道路)	宮崎県北地域の連携強化、産業誘致プロジェクトの支援	390

鹿児島県における主な事業箇所

【河川事業関係】

(単位:百万円)

区分	上段:水系名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	効果・目標値等	事業費
直轄	肝属川【河川改修事業】 新富地区	肝付町	堤防強化	治水安全度の向上	560
直轄	川内川【河川改修事業】 東郷地区	薩摩川内市	堤防強化	治水安全度の向上	100

【道路事業関係】

(単位:百万円)

区分	上段:路線名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	効果・目標値等	事業費
直轄	東九州自動車道 志布志～末吉財部	志布志市～曾於市	地域間交流促進(高規格幹線道路)	九州南部地域の高速ネットワークの形成による地域間の連携強化	100
直轄	国道3号 出水阿久根道路(南九州西回り自動車道)	出水市～阿久根市	地域間交流促進(高規格幹線道路)	九州南西地域の高速ネットワークの形成による地域間の連携強化	100
直轄	国道10号 加治木バイパス	始良市	交通の円滑化(バイパス整備)	加治木地域における交通混雑緩和	200
直轄	国道225号 川辺改良	南九州市～鹿児島市	地域間交流促進(道路拡幅)	南九州市～鹿児島市間の地域間の連携強化	270
補助	国道504号 泊野道路(北薩横断道路)	さつま町～出水市	地域間交流促進(地域高規格道路)	九州縦貫、南九州西回り自動車道を補完	700

山口県(下関市)における主な事業箇所

【港湾・空港事業関係】

(単位:百万円)

区分	上段:港名【事業名】 下段:箇所名	市町村名	事業内容	効果・目標値等	事業費
直轄	下関港海岸【直轄海岸保全施設整備事業】 山陽地区	下関市	高潮対策	安全・安心の確保	300

参 考 資 料 （ 個 表 ）

おんががわ さだつきち くさいがいたいさく
遠賀川 貞月地区災害対策

～ 平成22年7月出水に対する早期の災害対策の実施 ～

1. 概要

平成22年7月10～14日洪水において、当該地区では河床洗掘や河岸侵食による堤防及び護岸の崩壊等が発生し、応急対策を実施したところです。

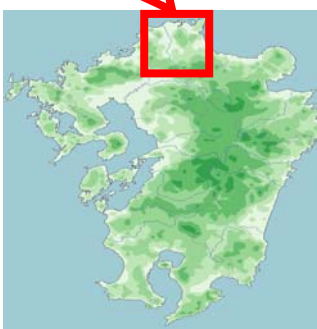
しかしながら、今年の出水により河床低下が進行し、堤防及び護岸が被災する危険性があることから、早急な災害対応を実施します。

平成22年度 補正

事業費
918百万円※1

場所： 福岡県嘉麻市貞月地先

諸元： 床固工、護岸工、根固工 等



■ H22年災害
■ H22年補正



柳原堰(農林施設)の損壊状況



堤防護岸の崩壊状況



堤防護岸の崩壊状況

2. 平成22年度補正予算での整備内容

床固工、護岸工、根固工 等

3. 整備効果

今回の補正により、貞月地区における侵食対策を実施し、破堤等の甚大な被害を未然に防ぐ。

※1: 事業費は河川全体の事業費を記載。

きもつきがわしせんこうやまがわていほうきょうかじぎょう にいとみちく
肝属川支川高山川堤防強化事業(新富地区)

～ 堤防の川表被覆による治水安全度の向上 ～

1. 概要

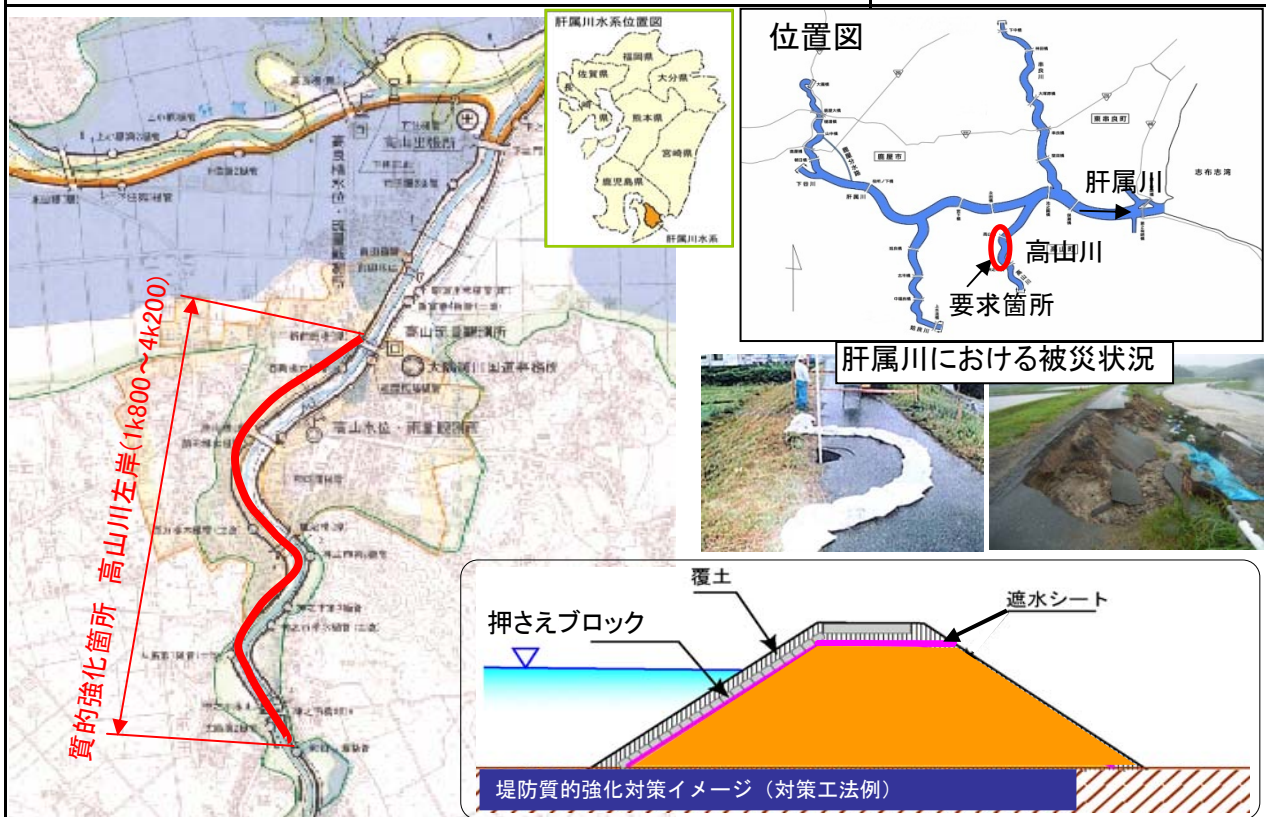
肝属川の堤防はシラスで築造されているため、水が浸透しやすく、浸食されやすい性質を有しており、吸い出しによる空洞化や浸食による堤防の一部崩壊等の被災が頻繁に発生しています。これを踏まえ堤防の詳細な点検と検討を行った結果、堤防の安全基準に満たない区間の存在が判明し、早急な堤防の強化対策が必要と判りました。当該新富地区は、堤防安全率が特に低く、かつ被災履歴のある箇所であることから強化対策を施し、破堤・氾濫の危険性を軽減し治水安全度の向上を目指します。

場所： 鹿児島県肝属郡肝付町新富地先

諸元： 堤防強化工

平成22年度 補正

事業費
560百万円



2. 平成22年度補正予算での整備内容

肝属川支川高山川左岸(1k800～4k200); 対策要延長L=1,800m
堤防強化対策工(遮水シート張り、押さえブロック張り、覆土)

3. 整備効果

今回の補正予算により、新富地区(一連区間)の堤防強化対策(川表)が完成し、治水安全度の向上が図られます。

みどりかわたかしおたいさく そくしん
緑川高潮対策の促進

～ 高潮対策により平成11年台風18号規模の浸水被害を解消 ～

1. 概要

緑川河口部では、平成11年台風18号による高潮被害により38戸の浸水被害が発生していますが、未だ抜本的な対策が行われておらず、台風の接近のたびに土のう積みによる水防活動が行われています。

このため、高潮堤防を整備し、高潮被害軽減を図ります。

平成22年度 補正

事業費
 322 百万円

場所： 熊本県熊本市（^{うじぐち}海路口）

諸元： 高潮堤防



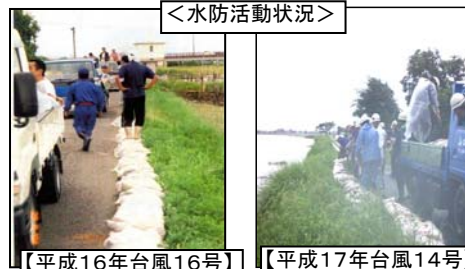
—	施工完了
—	施工実施中
—	今回施工
—	次年度以降



堤防越水状況【平成11年台風18号】



<水防活動状況>



2. 平成22年度補正予算での整備内容

^{うじぐち}

海路口地区における築堤護岸工事の整備促進を図ります。

3. 整備効果

今回の補正予算により、堤防の整備を行うことにより、海路口地区における平成11年台風18号と同規模の高潮に対する被害の発生を防止します。

うんぜんさんけい かざんさぼうじぎょう
雲仙山系 火山砂防事業

～ 水無川上流堰堤群 ～

1. 概要

雲仙・普賢岳では、平成2年の噴火に伴い、火砕流や土石流による甚大な被害が生じた。

現在も山腹には約1億m³もの火砕流堆積物が存在し、毎年のように土石流が発生している状況であるため、土砂流出を抑制し、下流域の安全度向上させることを目的に、水無川上流において床固工を設置するものである。

平成22年度 補正

事業費
289 百万円

場所： 長崎県島原市北上木場町

諸元： 床固工



2. 平成22年度補正予算での整備内容

水無川上流域からの流出土砂を抑制する施設として、水無川上流に床固工を設置する。

3. 整備効果

今回の補正予算により、水無川上流において床固工を設置することにより、効果的な土石流の抑制を行い、下流域の早期安全度の向上を図る。

国道3号 黒崎バイパス

～ 北九州都市圏の地域間の連携強化 ～

1. 概要

国道3号黒崎バイパスは、黒崎周辺の交通混雑の解消、交通安全の確保を図るとともに、北九州都市高速道路等と一体となって自動車専用道路ネットワークを形成し、特定重要港湾北九州港等の物流拠点へのアクセス性を向上することにより産業の活性化を支援する道路です。

場所： 福岡県北九州市八幡東区西本町～同市八幡西区陣原

諸元： L=5.8km、W=17.5m

平成22年度 補正

事業費
830 百万円

平成23年度
(ランプ供用)



2. 平成22年度補正予算での整備内容

黒崎地区舗装工事及び黒崎地区舗装工事、前田ランプ橋上下部工事、前田地区改良工事に着手します。

3. 整備効果

今回の補正予算の充当により平成23年度の供用を確実にし、また、地域連携に資する幹線道路ネットワークの整備を図ります。

国道497号 唐津伊万里道路

～ 九州北西部の高速ネットワークの形成による地域間の連携強化 ～

1. 概要

国道497号唐津伊万里道路は、西九州自動車道の一部を構成し、九州西北部地域の地域経済の活性化、高速定時性の確保等を目的とした、佐賀県唐津市から伊万里市南波多町に至る延長18.1kmの自動車専用道路です。

場所：佐賀県唐津市中原～同県伊万里市南波多町府招

諸元：L=18.1km、W=20.5m(暫定10.5m)

平成22年度 補正

事業費
980 百万円

平成23年度
(部分供用・暫定2車線)



2. 平成22年度補正予算での整備内容

中原地区舗装工事、畑島・行合野地区改良工事に着手します。

3. 整備効果

今回の補正予算の充当により平成23年度の供用を確実にし、また、国土ミッシングリンクの解消を図ります。

国道251号 島原中央道路

～ 県内2時間交通圏の拡大(島原生活圈～長崎生活圈) ～

1. 概要

地域高規格道路「島原道路」は、長崎県南島原市を起点とし、同県諫早市に至る延長約50kmの道路です。

国道251号島原中央道路は、島原道路の一部を構成しており、島原市中心部の渋滞解消や災害時の代替道路の役割を担い、さらには県内2時間交通圏の拡大、長崎地域と島原地域の時間短縮による産業の振興及び救急医療の支援を目的とした道路です。

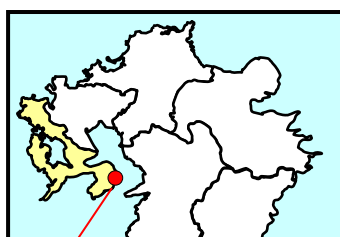
場所：長崎県島原市秩父が浦町～同県島原市下折橋町

諸元：L=4.5km、W=20.5m(暫定10.5m)

平成22年度 補正

事業費
1,222 百万円

平成24年度
(全線供用・暫定2車線)



島原中央道路

平成24年度 供用目標

国道251号 島原中央道路



眉山トンネル



白水高架橋

▲ 完 成 イ メ ー ジ

2. 平成22年度補正予算での整備内容

新湊高架橋Aランプ上部工工事、秩父が浦・親和・青葉・小山・下折橋地区改良工事に着手します。

3. 整備効果

今回の補正予算の充当により平成24年度の供用を確実にし、また、地域連携に資する幹線道路ネットワークの整備を図ります。

九州横断自動車道 延岡線(嘉島JCT～矢部)

～ 九州中部地域の高速ネットワークの形成による地域間の連携強化 ～

1. 概要

九州横断自動車道延岡線は、熊本市の南に位置する御船町を起点とし、宮崎県延岡市に至る全延長約95kmの高速自動車国道で、九州縦貫自動車道と東九州自動車道を結ぶ循環型高速交通ネットワークの形成に大きく貢献する道路です。

このうち嘉島JCT～矢部間L=23kmは、新直轄方式で整備を進めています。

場所：熊本県上益城郡御船町～同県上益城郡山都町

諸元：L=23km、W=12m(暫定2車線)

平成22年度 補正

事業費
720 百万円



2. 平成22年度補正予算での整備内容

牧の原・倉道・釜出地区改良工事に着手します。

3. 整備効果

今回の補正予算の充当により国土ミッシングリンクの解消を図ります。

東九州自動車道(佐伯～蒲江、蒲江～北川)

～ 東九州地域の高速ネットワークの形成による地域間の連携強化 ～

1. 概要

東九州自動車道は、北九州市を起点に、福岡、大分、宮崎、鹿児島県の各県を結び、鹿児島市に至る全延長436kmの高速自動車国道で、東九州地域の産業、経済、文化の活性化に重要な役割を果たすとともに、九州の循環型高速交通ネットワークの形成に大きく貢献する道路です。

このうち、佐伯～蒲江間(20.4km)、蒲江～北川間(26.2km)は、新直轄方式で整備を進めています。

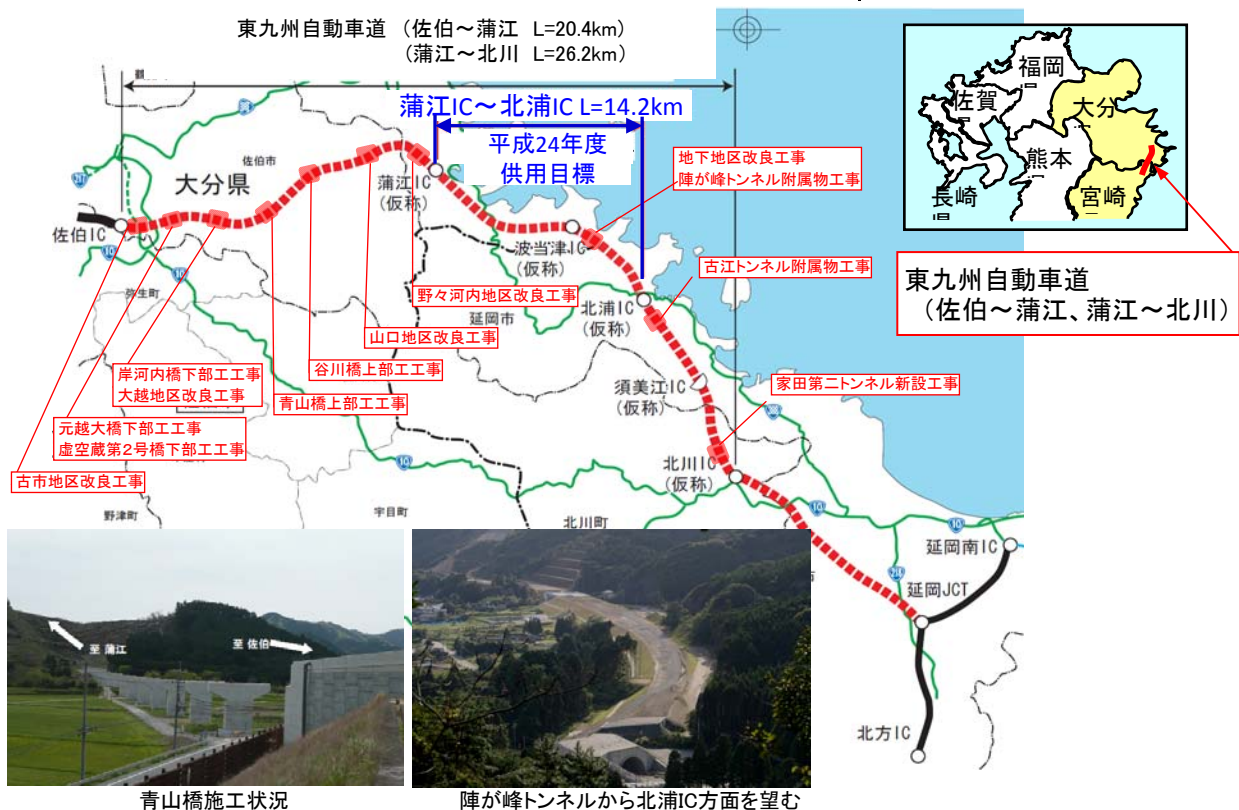
場所：大分県佐伯市大字上岡～宮崎県延岡市北川町

諸元：〔佐伯～蒲江〕L=20.4km、W=12m(暫定2車線)
〔蒲江～北川〕L=26.2km、W=12m(暫定2車線)

平成22年度 補正

事業費
4,300 百万円

平成24年度
(部分供用・暫定2車線)



2. 平成22年度補正予算での整備内容

古市地区・地下地区等の改良工事、元越大橋等の下部工工事、青山橋等の上部工工事、家田第二トンネル新設工事等に着手します。

3. 整備効果

今回の補正予算の充当により平成24年度の供用を確実にし、また、国土ミッシングリンクの解消を図ります。

国道504号 泊野道路

～ 地域間の交流を促進する幹線道路の整備 ～

1. 概要

地域高規格道路「北薩横断道路」は、鹿児島県霧島市から鹿児島県出水市までの鹿児島空港と、北薩地域を相互に連絡する延長約70kmの道路です。

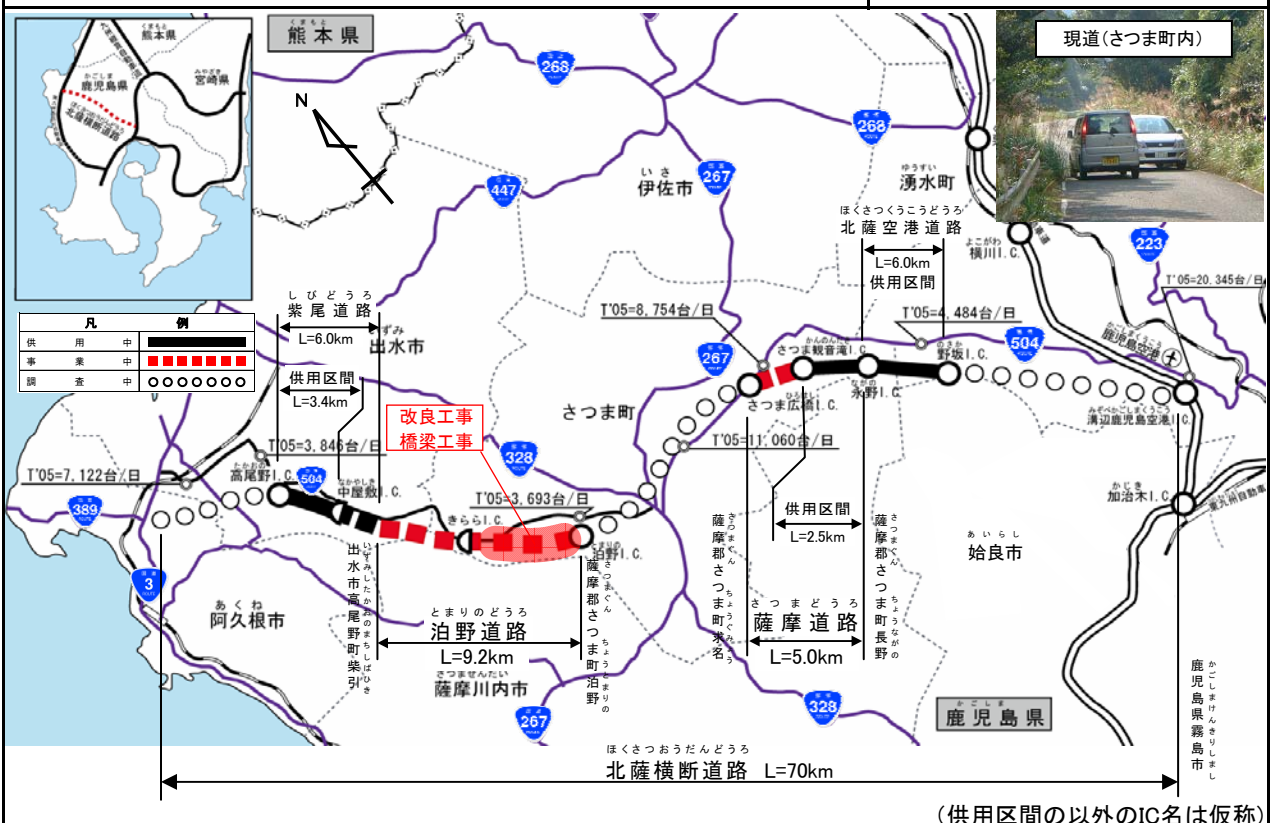
国道504号泊野道路は、北薩横断道路の一部を構成しており、九州縦貫自動車道、南九州西回り自動車道の補完、及び、鹿児島空港へのアクセス向上を図るとともに、現道の交通隘路箇所の解消を目的とした道路です。

場所：鹿児島県薩摩郡さつま町泊野 ～出水市高尾野町柴引

諸元：L=9.2km, W=10.5m(完成2車線)

平成22年度 補正

事業費
700 百万円



2. 平成22年度補正予算での整備内容

さつま町泊野地区において、改良工事、橋梁工事を促進します。

3. 整備効果

今回の補正予算の充当により地域連携に資する幹線道路ネットワークの整備を図ります。

伊万里港(七ツ島地区)国際物流ターミナル

～ 産業競争力を強化する国際物流ターミナルの整備 ～

1. 概要

伊万里港は、佐賀県北西部に位置し、コンテナ貨物や原木の取り扱いなどを通じて様々な企業活動を支える重要な役割を果たしています。

しかしながら、輸送船舶の大型化傾向に加え、荷さばき地が不足するなどの課題を抱えています。

このため、水深13mならびに9mの国際物流ターミナルの整備を行い、物流の効率化による経済活動の活性化を支援します。

場所： 佐賀県伊万里市

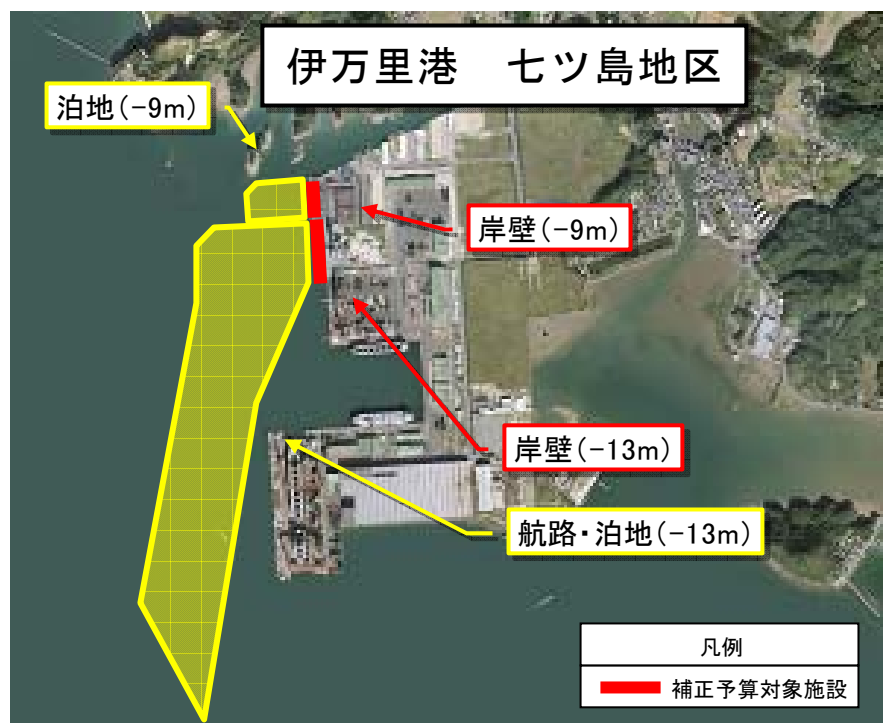
諸元： 岸壁(-13m)、航路・泊地(-13m)、
岸壁(-9m)、泊地(-9m)

平成22年度 補正

事業費

530 百万円

〔内訳： 直轄400百万円
補助130百万円〕



2. 平成22年度補正予算での整備内容

岸壁(-13m)、岸壁(-9m)の整備を推進します。

3. 整備効果

大型船による大量一括輸送が可能となり、輸送コストの削減を通じて産業の国際競争力を強化し、経済活動の活性化を支援します。

下関港海岸 直轄海岸保全施設整備事業

～ 安全で快適な海岸空間の創出 ～

1. 概要

下関港の長府・壇ノ浦地区、山陽地区においては平成11年台風18号による高潮で発生した越波・浸水で市民生活、企業活動等に甚大な被害が発生しました。その後も台風の来襲によって幾度の被害が発生しております。

このような事態を早急に解消するため、高潮対策として平成20年度より直轄事業にて長府・壇ノ浦地区、山陽地区の海岸保全施設整備を実施しています。

場所： 山口県下関市

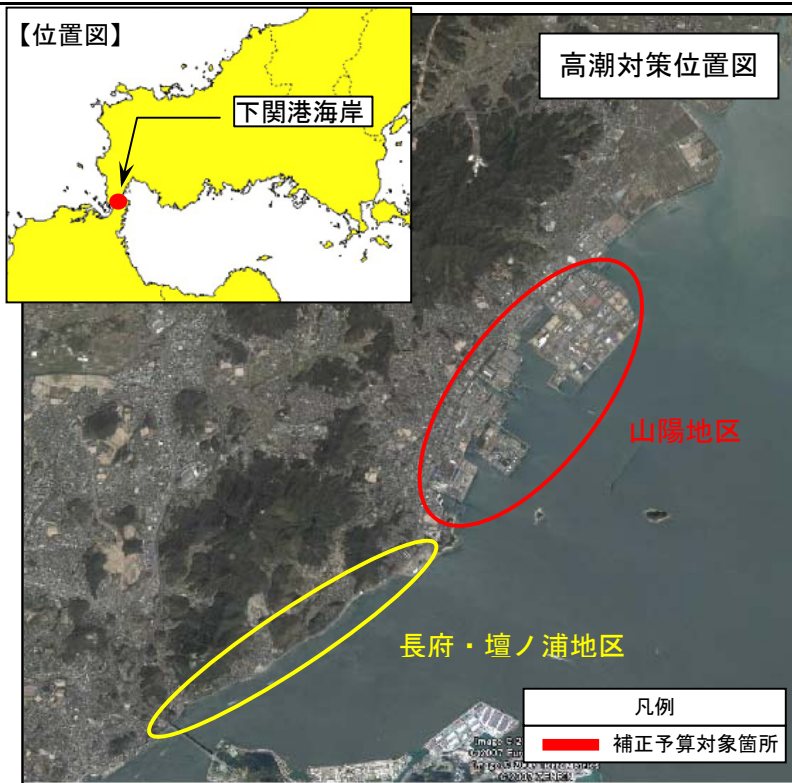
諸元： 護岸、胸壁、陸閘等

平成22年度 補正

事業費

300 百万円

【位置図】



高潮対策位置図



平成11年 台風18号
下関市長府東侍町
付近の浸水



平成16年 台風18号
下関市前田付近
国道9号の越波

2. 平成22年度補正予算での整備内容

海岸保全施設(護岸)の整備を推進します。

3. 整備効果

高潮、高波による被害を防止し、海岸背後の住民の生命・財産を守ることを目的に、海岸保全施設の整備促進を図ります。

きたきゅうしゅう 北九州都市計画道路 しんわか と どうろ 新若戸道路（街路事業）

～ 北九州都市圏の地域間の連携強化 ～

1. 概要

本路線は、北九州市若松区から洞海湾を渡り、戸畑区に至る延長2.3kmの地域高規格道路であり、都市軸の強化、市街地及び物流拠点がある響灘地区への高速サービスの提供を図る重要な路線です。現在、若松区と小倉都心部や高速道路を結ぶルートは若戸大橋のみであり、慢性的な交通混雑が発生しています。本事業の実施により交通混雑の緩和とともに物流機能の強化・広域連携の促進を図ります。

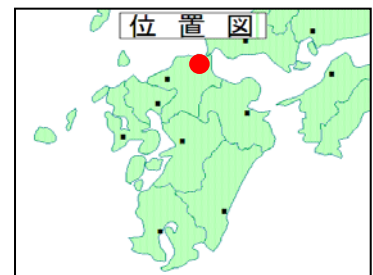
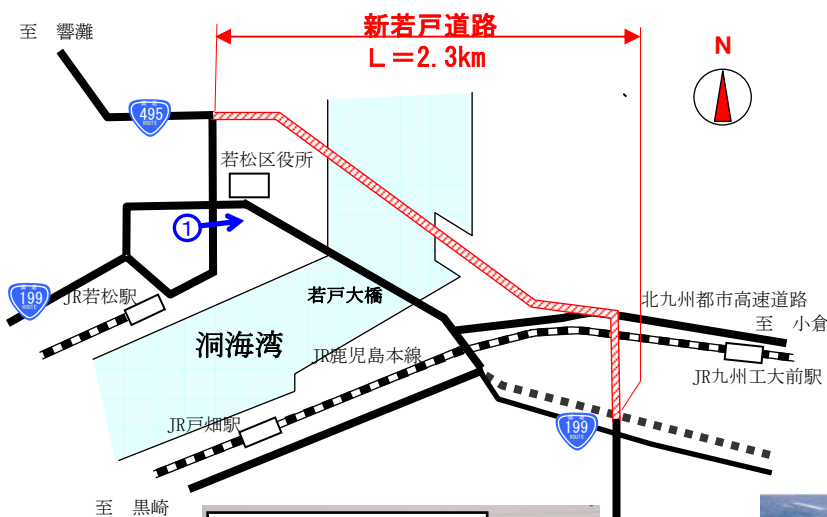
平成22年度 補正

事業費

70 百万円

場所： 福岡県北九州市若松区北浜～戸畑区新池

諸元： 延長：約2.3km 幅員：18～52m



新若戸道路完成イメージ



① 若戸大橋渋滞現況



2. 平成22年度補正予算での整備効果

工区終点側の道路改築工を実施します。

3. 整備効果

今回の整備により、早期に物流ネットワークを構築し、物流機能の強化とともに地域間の連携強化を図ります。